

【医療情報】新型コロナウイルス関連情報（５月１９日現在）

【ポイント】

- 報道によれば、アルゼンチン国内では８８０９名（昨日から４３８名増（アルゼンチン国内の１日の新規感染者数としては過去最多で、初の４００人台））の累計感染者数、うち３９３名の累計死亡者数、２８７２名の累計治癒数が報告されています。
- なお、当国に居住、または短期的に滞在している方を対象とした、全国強制隔離措置（以下「強制隔離と記載」）（DNU 459／2020）が５月２４日まで継続中です（なお、６月８日まで延長される旨の報道もあります）。また、非居住者の方々の入国の禁止も同日まで継続中です。
- 短期渡航者やご帰国予定がある皆様におかれましては、強制隔離およびそれに伴う国内移動制限の長期化、国際便の減少を念頭に、出国を希望する場合には各交通機関の運行状況等について、最新の情報の収集に努めてください。

【本文】

１ 報道によれば、アルゼンチン国内では８８０９名（昨日から４３８名増（アルゼンチン国内の１日の新規感染者数としては過去最多で、初の４００人台））の累計感染者数、うち３９３名の累計死亡者数、２８７２名の累計治癒数が報告されています。

２ 強制隔離関連

（１）ブエノスアイレス州内での緩和

１９日、行政決定８１８／２０２０が交付され、ブエノスアイレス州内の一部自治体において、自動車・自動車部品、衣料製造、製靴、家具製造、たばこ製造等の活動が再開されています。

（２）コルドバ州での強制隔離措置再強化

１８日、コルドバ州のカルドソ保健大臣は記者会見において、直近の新規感染者数の増加を踏まえて、強制隔離を再強化すると発表しました。同州では、直近３日間での新規感染者が５５名、死者２名となっており、新規感染者のうち３５名はコルドバ市中心部の北部市場での感染であったことが判明しています。これにより、最近解禁となっていた引越業、美容院、気分転換のための外出等が再び禁止されることになります。

３ 強制隔離およびそれに伴う国内移動制限の長期化が見込まれ、見通しも不透明であるとともに、国際航空会社の多くが減便をしている現状から、短期渡航者やご帰国予定がある皆様におかれましては、マスクの着用、手洗いやうがいの励行などの感染予防に努めるとともに、出国を希望する場合には、各交通機関の運行状況等について最新の情報の収集に努めてください。（以上）